

いよいよ卒業まで残り1日 有終の美を!

平成30年度の授業日も残すところ1日です。つまり、6年生の卒業までも1日ということになります。「光陰矢のごとし」の言葉どおり、あっという間に過ぎた1年だったように感じます。しかし、この1年の間、10名の6年生は、高郷小学校に新たな歴史を書き加える素晴らしい活躍をしてくれました。学校生活では下級生の手本としての行動を示し、各種コンクールでは数多く入賞し、そして陸上競技大会では目を見張るばかりの活躍をしてれました。どれもが心に残るものばかりでした。そして10名でも大規模校に負けない姿に感動をもらいました。6年生の今までの活躍に心から拍手を送りたいと思います。

先週の木曜日に卒業式の予行練習を終え全ての流れを確認し、金曜日の放課後には3~5年生で卒業式の会場準備を行い会場を整えました。後は、卒業証書授与式本番を待つばかりになっています。子ども達には、高郷小学校の子どもとして最高の姿を見せてほしいと思っています。特に、6年生には、小学校生活の締めくくりとして「有終の美」を飾ってほしいと願っています。

式当日までの健康管理をよろしくをお願いします。



卒業式予行に臨む6年生



きれいに花で飾られた会場

「おへそのひみつ」

2年生で「おへそのひみつ」の授業がありました。担任の根本先生と養護教諭の出田先生のT・Iによる授業です。おへそはどんな働きをしているのかということから始まって、赤ちゃんが産まれるまでの様子や、お母さんからへその緒をとおして栄養をもらっていること、お母さんの苦労などについて学びました。そして、お母さんの書いてくれた「お腹の中に赤ちゃんがいた時のことについての手紙」が担任の先生から紹介されると、子ども達の顔が一変し、真剣な眼差しに変わりました。「自分をどんな思いで生んでくれたのか。」を聞いて、心から感謝したい気持ちの高まりが見えて強く伝わってきました。最後に、お母さんへの感謝の手紙を書いて授業を終えましたが、どの子どもとても丁寧に感謝の手紙を書くことができていました。命の大切さを学ぶとても素敵な授業でした。



T・Iの授業の様子

輝いた高郷っ子

平成30年度締めとなる「輝いた高郷っ子」の賞状伝達を行いました。

- 喜多方市環境ポスターコンクール
 - 優秀賞 6年 渡部優次郎 君
 - 入選 6年 清野 咲希 さん
 - 3年 長沼 凜果 さん
 - 2年 小林 かの さん
 - 十七字のふれあいコンクール
 - 絆ふれあい賞
 - 1年 齋藤 楓さん 齋藤ひとみ様
 - 4年 秋山 陽君 秋山 勝也様
- 平成30年度を締めくくるにふさわしい素敵な賞を渡すことができました。



賞状を受け取る児童